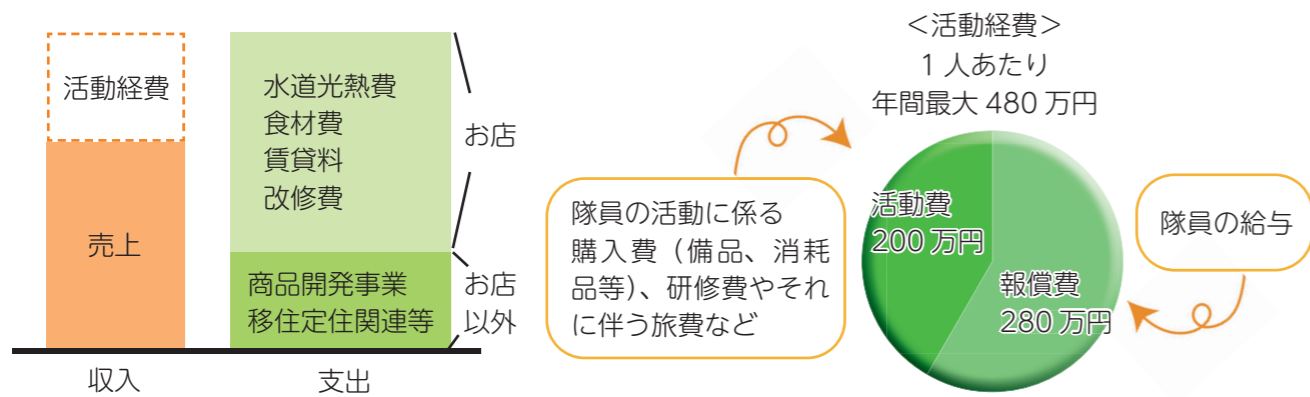


# 教えて！地域おこし協力隊のこと！

## 01 協力隊の活動経費はどのようなしくみ？

隊員の活動経費は、1人あたり年間最大480万円（うち報償費280万円、活動費200万円）。現在2人はお店の売り上げと活動経費により活動しています。これらは、活動に係る消耗品等の購入や事業PR費用だけではなく、店舗の賃貸料、営業に係る水道光熱費や食材費、店舗改修費等に充てられています。



## 02 お店の土日営業や営業時間の拡大はしないの？

現在は協力隊の活動として本格的な起業準備に向けてお店を試験的に営業しているため、土日の営業や営業時間の延長は行っていません。営業以外の時間は、協力隊員として研修や他自治体の隊員との交流などの活動を行っています。隊員の任期が満了して自立した後については、土日祝日の営業やディナータイムの営業を行うことを検討しています。



2人のお店の料理は鏡石の食材を使ったものばかり！ぜひ足を運んでみてくださいだモ～



＜MENU＞  
◀ POCO COURSE 1,500円  
鏡石のいちごを使用したポコサンド400円▶



### 【poco a poco】

場所：鏡石町本町271番地  
営業日：(火)～(金)の週3～4日程度  
lunchtime：11時～14時 / cafetime：14時～16時

InstagramのQRコードはこちら▶



※現在お店の電話番号はございません。予約やお店の営業日の確認はInstagramよりお願いします。

「地域おこし協力隊」に関するお問い合わせ 企画財政課 企画調整グループ ☎62-2117



# 地域の食材と料理で町の魅力を発信 鏡石町地域おこし協力隊の今

### 町の発展のために

地域おこし協力隊は、都市域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域へ定住・定着を図る取組です。

隊員は、各自自治体の委嘱を受けて活動しており、任期は概ね1年から3年です。国から「活動経費」が交付されており、日々の活動に係る費用に充てられています。

隊員は、任期中その地域への定住に向けて地域協力活動

### ふたりの活動

町では、令和4年に着任した小柳拓未さん、小柳比呂さんの2人が地域おこし協力隊として活動を行っています。

昨年11月には空き店舗を改修し、地元食材を生かしたピストロフレンチをオープンしました。

今年いっぱいまで任期満了を迎える予定の2人は、現在の任期が満了後（令和7年1月以降）も引き続きお店を経営できるように、日々試行錯誤しながら活動をしています。

をしながら、任期終了後の自立のために、起業や就職など進路を考える必要があります。

季節の変化に合わせて食材の魅力を感じていただけるようなメニューの開発に力を入れています。来るたびに新しい魅力を感じていただけるようなお店にできるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



小柳拓未さん

オープンして2か月余りが経ちましたが、たくさんのお客様にご来店いただき大変ありがたいです。鏡石町に恩返しができるよう、卒業後の独立に向けてより一層頑張っていきたいと思っています。



小柳比呂さん

隊員の2人から一言